

生産性向上人材育成 支援センターのご案内

可能性がひろがる職場へ

人手不足の深刻化や技術革新の進展の中で、企業の皆様が事業展開を図っていくためには、従業員を育成することにより、企業が生み出す付加価値（労働生産性）を高めていくことが必要となっています。

生産性向上人材育成支援センターは、従業員に対する多様な職業訓練の実施などを通じて、企業の皆様の生産性向上を支援しています。

＼らしく、はたらく、ともに／



JEED

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部
山形職業能力開発促進センター

ポリテクセンター山形
生産性向上人材育成支援センター

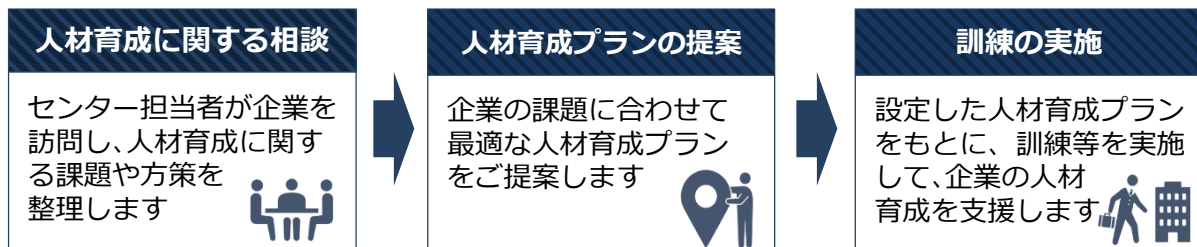


(ポリテクセンター山形
生産性センター紹介ページへ)

生産性向上人材育成支援センターが 企業の人材育成をサポートします!!

高齢・障害・求職者雇用支援機構は「誰もが職業をとおして社会参加できる共生社会」を目指し、高齢者や障害者、求職者等の方々に対する様々な雇用支援施策を国に代わって実施する厚生労働省所管の独立行政法人です。

当機構では、全国の公共職業能力開発施設（ポリテクセンター・ポリテクカレッジ等）に「生産性向上人材育成支援センター」（生産性センター）を設置し、企業の人材育成に関する相談支援から、課題に合わせた人材育成プランの提案、職業訓練の実施まで、企業の人材育成を総合的にサポートします。



在職者訓練（能力開発セミナー）

設計・開発、加工・組立、工事・施工、設備保全など「ものづくり分野」における、「技能・技術の向上」や「新たな製品づくり」といった生産現場の課題を解決するための実習を中心とした職業訓練です。

地域のニーズを踏まえて訓練コースを設定し実施するほか、個別企業等のオーダーに応じた訓練も実施しており、IoTやAIといったデジタル技術を習得するための訓練コースも実施しています。

(1) 訓練実施場所

全国のポリテクセンター、ポリテクカレッジの実習場 など

(2) 訓練時間数

12時間～30時間

(3) 受講料(1人あたり平均)

7,000円から30,000円程度

※平均13,000円程度、訓練内容や使用機材等により変動

(4) 主な訓練分野

【機械系】機械設計/加工、溶接加工 など

【電気・電子系】電気設備保全、電子回路設計 など

【居住系】建築設計・製図、建築施工、建築設備工事 など



▲ 難削材の切削加工実習



▲ 3次元CADを活用した機械設計実習



▲ 電気設備のトラブル対策実習



▲ 木造軸組工法による建物組立の実習

「ハロートレーニング-急がば学べ-」とは、新たなスキルアップにチャレンジするすべてのみなさんをサポートする公的職業訓練の愛称とキャッチフレーズです。



ハロートレーニング
急がば学べ

「従業員が身に付けるべき能力についての整理にも取り組みたい」といった場合には…
機構が業種ごとに整備している「職業能力の体系」モデルデータを活用し、各企業の仕事・作業に必要な知識や技能・技術の見える化等をサポートします。

information

指導員の派遣/施設設備の貸出

「研修したいが講師がいない」「研修したいが機械を止められない」「研修場所がない」といった企業の要望に応じて、機構の職業訓練指導員（テクノインストラクター）を企業に派遣することや、ポリテクセンター等の施設・設備（実習場や訓練用機器等）の貸出しを行っています。



人材開発支援助成金

生産性センターが実施する職業訓練に従業員に受講させた事業主の方は、人材開発支援助成金を利用して、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

助成金の利用に当たっては、訓練対象者と訓練内容の関連が認められること、10時間以上の訓練であることなど一定の条件がありますので、詳しくは各都道府県の労働局にお問い合わせいただくか、厚生労働省ホームページをご確認ください。



(厚生労働省HPへ)

生産性向上支援訓練

生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムにより、70歳までの就業機会の確保に向けた中高年齢層の従業員の育成や、DX（デジタルトランスフォーメーション）に対応するための人材育成など、中小企業等が生産性を向上させるために必要な知識・スキルを習得するための訓練です。

個別企業の課題に合わせてカリキュラムをカスタマイズする訓練コースや、地域のニーズを踏まえた訓練コースを設定し、専門的知見を有する民間機関等に委託して実施します。

- | | | |
|----------------------------------|--|--|
| (1) 訓練実施場所
企業の自社会議室 など | (2) 訓練時間数
6時間～30時間
(「IT業務改善」は、4時間～30時間) | (3) 受講料（1人あたり・税込）
3,300円～6,600円
(「IT業務改善」は、2,200円～4,400円) |
| (4) 主な訓練分野・コース | | |

生産・業務 プロセスの改善

工程管理のポイントや見直し及び改善を行う際の課題とその解決方法など、生産管理や生産現場の業務プロセスの改善に必要な知識や手法の習得を主な目的としています。

横断的課題

既存の業務の効率化や業務の改善、あるいは70歳以上の就業機会の確保に向けて中高年齢者の役割の変化への対応やノウハウ継承に必要な知識や手法の習得を主な目的としています。

売上げ増加

マーケティングや広報戦略、新商品の企画・開発やサービスの高付加価値化を実現するために必要となる知識や手法の取得を主な目的としています。

IT業務改善

生産性を向上させるための手段としてITを活用する上で必要となるネットワーク、データ活用、情報発信、情報倫理・セキュリティに関する知識・手法の習得を主な目的としています。

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・RPAを活用して業務を自動化したい。
- ・テレワークを導入し業務を効率化したい。

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

- ・データ集計の作業を効率化したい。
- ・マクロを使って定型業務を自動化したい
- ・集客につながるHPを作成したい

【生産・業務プロセスの改善】

- ・生産現場の問題解決
- ・実践RPA活用
- ・テレワークを活用した業務効率化 など

【横断的課題】

- ・組織力強化のための管理
- ・後輩指導力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割
- ・効果的なOJTを実施するための指導法 など

【売上げ増加】

- ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- ・提案型営業実践
- ・オンライン営業技術 など

【IT業務改善】

- ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- ・集客につなげるホームページ作成
- ・テレワークに対応したセキュリティ対策 など

「まずは試しに1～2名の従業員に訓練を受けさせたい」といった場合には…

広く受講者を募集して実施する公開型の訓練も実施しています。他社の従業員と一緒にグループワークなどを行うことで、自社の強みや課題の気づきにつながります。

人材のマッチング

ポリテクセンターでは、離職者向け職業訓練を実施しており、受講者の求職情報を企業に提供し人材を採用したい企業とのマッチングを支援しています。

また、ポリテクカレッジでは、高校卒業者等を対象に、ものづくりに関する高度な実践技能者の養成を行っています。



DX人材育成の支援

生産性センターでは、「中小企業等DX人材育成支援コーナー」を設置し、企業の皆様からの「デジタル対応に係る人材育成の悩み」に関するご相談を受け付けています。

また、在職者訓練・生産性向上支援訓練ではDXに対応した訓練コースを整備し、中小企業・事業主団体等のDX人材の育成を支援しています。



「商品開発の基本プロセス」受講

「身近な感覚で習得！」

マクセルフロンティア(株)

(旧マクセルシステムテック(株))

NB推進開発課 齋藤貴裕様



私が所属しているNB推進開発課、画像ソフト設計課では新規自社製品の企画立案等を担当していますが、今までは日々の業務に追われて新しいことにチャレンジしたり改善・改革に前向きに取り組む雰囲気にはなっていませんでした。この研修では自社製品を使った実習があり、考え方や分析方法をより身近な感覚で習得できました。

また、関連して経営戦略やビジネスモデルの作成、各種分析の重要性を学ぶことができたことで、受講者全員がポジティブな考え方に変わってきました。現在は製品仕様策定や技術提案に、習得した分析スキル・考え方を活用しています。

※記載の組織情報は令和元年度時点のものです。

「クラウド活用入門」他2コース受講

「チャレンジに向けて！」

(株)スガサワ

代表取締役

長谷川 俊雄様



当社は、中小企業庁の2019年度「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選ばれ、国際規格認証取得や一貫生産受注体制対応のための地域のものづくり企業との連携などに取り組んでいるところです。人材育成についても力を入れており、外部機関が実施するセミナー、講習会への参加、各種展示会への派遣、技能検定やQC検定受験のための支援、社内セミナーの実施などに取り組んでいる中、ポリテクセンターから届いたパンフレットにより生産性向上支援訓練を知りました。

従業員の意識改革・チャレンジを促すため、今回はIoTにテーマを絞り、6日間かけて、3コースを受講したところ、従業員はITに対して前向きに取り組むようになり、また、情報セキュリティの重要性に対する意識が高まったように感じています。

今後は、ITを活用し、情報共有、日程管理、稼働状況、生産管理システムなどの改善につなげ、成果を出せるようにしたいと考えています。

「業務効率化のための時間管理」 他3コース受講

「生産性向上支援訓練を階層別研修の柱に」

林建設工業(株)

代表取締役

林 浩一郎様



ここ9年程全社員での研修を実施してまいりましたが、管理職も一新されたことで、管理職研修の必要性を感じ、階層別研修をポリテクセンターの生産性向上支援訓練を柱とし計画しました。階層を「管理職」「中堅社員」「新入社員」の3階層に区分し、管理職は「組織力強化のための管理」のコースを、中堅社員・新入社員のコースは「業務効率化のための時間管理」を【中堅社員編】と【新入社員編】とし、ポリテクセンターの助言を頂きながら、カリキュラムをカスタマイズしました。まさに目的と合致した研修コースを策定することができました。

access



山形職業能力開発促進センター (ポリテクセンター山形)

〒990-2161

山形県山形市漆山1954

○電車の場合

JR奥羽本線漆山駅下車 徒歩約15分

○車の場合

山形自動車道 山形北I.Cから国道13号線を
天童方面へ約3km

→コスモ石油(遠藤商事(株)さま)交差点を
左折(所要時間 約5分)

※無料駐車場完備

○在職者訓練、職業能力開発
に関するお問い合わせ

TEL: 023-686-2016

○指導員派遣・設備貸出・会議室貸出
に関するお問い合わせ

TEL: 023-686-2016

○生産性向上支援訓練
に関するお問い合わせ

TEL: 023-686-2008

○人材のマッチング

に関するお問い合わせ

TEL: 023-686-2009



ポリテクセンター山形

検索



ハロートレーニング 急がば学べ

「ハロートレーニング-急がば学べ-とは、新たなスキルアップにチャレンジするすべてのみなさんをサポートする公的職業訓練の愛称とキャッチフレーズです。

(2022.09)